

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報					
事務事業名		建築指導・開発行為事務		担当課	都市計画課
総合計画	政策	快適に暮らせるまち		計画期間	平成22年度～
	施策	調和の取れた市域の形成		種別	法定事務
	基本事業	適切な規制と誘導		市民協働	その他
予算科目コード		01-080401-08 補助	根拠法令・条例等	都市計画法，守谷市都市計画法に基づく開発許可等の許可の基準に関する条例	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 都市計画法及びその他法令に照らし、開発行為に対し窓口及び電話による相談に応じ、適切な指導を行い、都市計画法の申請許可の要否の判断を行う。申請手続き方法の指導、許可申請書類の受理、現地調査、立会い、審査、許可、完了検査、公告等を行うものである。1,000㎡以上の開発行為や中高層建築物の計画がある場合には、事前協議の指導を行う。 また、法令の改正に伴う条例等の改正や許可基準の見直しに伴う審査基準の改正を行う。適切に申請許可するため条例等の改正も行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
開発行為を適切に行わせ、健全で快適な秩序ある都市形成が図られる。また、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業を誘導できる。	
（参考）基本事業の目指す姿	
地域地区で定めた規制などにより、適切な土地利用が行われるようにする。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☐ 維持 ☐ 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
現年度完了検査率（％）	95.80	92.00	93.60	93.00	93.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
☐向上 ☐横ばい ☐低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
☐拡大 ☐縮小 ☐維持 ☐改善・効率化 ☐統合 ☐廃止・終了					

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	177	111	49	190	111
	国・県支出金	7	5	5	5	4
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	106	44	185	107
	一般財源	170	0	0	0	0
正職員人工数（時間数）		6,383.00	5,327.00	6,269.00	6,200.00	6,200.00
正職員人件費		26,170	21,841	26,173	0	0
トータルコスト		26,347	21,952	26,222	190	111